

平成30年度 事業報告

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

<事業の概況>

公益財団法人盛岡地域地場産業振興センターは、盛岡地域の自然と歴史、伝統の中で育んできた地域の文化に由来する地場の産業振興を目的として、平成30年度も積極的に盛岡広域8市町と連携し、公益目的事業の核となる地場産品紹介普及啓発、体験学習、地場産品の資料展示や人材育成事業による後継者の育成などの公益事業をいたしました。また、運営安定を図るための収益事業としては、南部鉄器協同組合や自動販売機業者及び一般の方々へ施設賃貸を行ったほか、現在空いている食堂の運営事業所の募集を行いました。更には地域外で生産されている集客性の高い商品の販売も積極的に実施いたしました。その他、行政等の支援事業を活用し、平成29年度に製作しました盛岡広域内工芸品事業者を紹介した「岩手山麓・手づくりの里」マップに加え、お互いの情報の交換や共有を行うことを目的としたホームページの製作を行いましたほか、大都市である東京と福岡とでの盛岡広域の工芸品展示会を開催するなど公益事業との連携を図り、地場産業の振興に努めました。

1. 地場産業振興事業（公益目的事業）

地場産品の普及啓発及び伝統工芸品の振興を図るため、手づくり体験を通じて後継者の確保、盛岡地域の地場産業への理解を深めていただく展示資料室運営等を公益事業として積極的に推進しました。

（1）地場産品紹介普及啓発事業

盛岡広域で生産される国指定伝統的工芸品や工芸品、食品等の地場産品を国内外の消費者に広く紹介し普及啓発を図るとともに、盛岡で開催される各種全国大会の会場で「地場産品の販売」を実施し積極的な地場産品の紹介、宣伝を行いました。また、展示即売室では広域8市町の選りすぐりの商品を「逸品コーナー」において紹介したほか、新商品の紹介等を行いました。

① 展示即売事業

・盛岡広域逸品コーナーの活用

展示即売室内の「盛岡広域ベストセレクション」コーナーにおいて、盛岡広域8市町の食品、工芸品の紹介を行い、展示品の訴求力を高めました。

・うるま市友好都市交流コーナーの設置

盛岡市の友好都市・うるま市をパネルやパンフレットで紹介したほか、特産品で

ある「泡盛」を店舗において常設展示販売を行いました。

- ・免税店の運用

平成28年2月22日に開設した免税店において、免税対応に当たりました。来村客の国別データを取り、出展事業者へ情報提供したほか、旅行代理店や宿泊関係機関、報道機関へ情報提供し、利用の周知に努めました。

- ・ポスシステムの運用

展示即売室ポスシステムの情報に基づき、各出展者に対して、販売状況や施設外での販売計画や概要について、情報の提供を毎月、定期的に行いました。

- ・ギフトコーナーの設置

季節的に商品需要が高まる6月の中元、12月の歳暮の時期に対応し、即売室内にギフトコーナーを設けるとともに、カタログを作成し地場産品の普及に努めました。

- ・岩谷堂箆笥入札会の実施

ロビーを活用し、岩谷堂箆笥の入札会を季節の催事ごとに実施し、県内外のお客様に対し、岩手の伝統的工芸品を紹介宣伝しました。

- ・イベントスペースの活用

展示即売室内の「イベントスペース」を活用し、季節感の演出や展示品の説明を行ったほか、伝統工芸士による製作実演を行い、展示即売室への来村客の誘導を図り、訴求力を高めました。併せて、地場産業事業者が気軽に情報交換が行える特設サロンを設けました。

- ・電子掲示板の活用

盛岡市観光交流課の事業で設置した電子掲示板を活用し、来場者に対し、盛岡地域の観光・物産の紹介宣伝を行いました。

- ・お土産コーナー設置

修学旅行お土産コーナーを設置し、修学旅行生へ事前に「修学旅行お土産最適商品リスト」を配布し、スムーズなお買い物への対応を行いました。

- ・試食試飲販売の実施

試食試飲販売を随時実施し、展示品の品質の良さ、特徴を説明し、実感してもらいながら展示品の普及に努めました。

- ・お買い上げ感謝抽選会の実施

お買い上げ感謝抽選会を開催し、購買意欲の誘発に努めました。(5月, 8月, 10月, 1月, 2月)

- ・マルシェの運営

マルシェ直営ショップにおいて、試飲や試食を提供しながら来村客へ広域市町の商品を紹介しました。

② 物産展・展示会への出展

(全国センター等への出展)

- ・ 4月～3月「ハーベストの丘農産物直売所」県外委託販売
- ・ 9月「福山暁の星女子中学・高等学校」県外委託販売
- ・ 11月「山口・防府地域工芸・地場産業振興センター」県外委託販売
- ・ 11月「東京都文京区博覧会／盛岡市東京事務所」出展
- ・ 10月「今治地域地場産業振興センター」県外委託販売
- ・ 11月「備後地域地場産業振興センター」県外委託販売
- ・ 12月「燕三条地場産業振興センター」県外委託販売

<県内各地物産展出展参加>

- ・ 4月23日～24日 「岩電セレクション」出展
- ・ 4月29日 四十四田桜まつり
- ・ 6月2日～3日 東北絆まつり
- ・ 6月19日 岩手県保健推進委員協議会
- ・ 7月7日 自治体女性全国交流集会 in 岩手
- ・ 10月13日～14日 岩電展示即売会
- ・ 10月11日～16日 盛岡市産業まつり
- ・ 11月末～12月中旬 イオン前潟盛岡りんごフェア
- ・ 12月8日～9日 イオン盛岡南 盛岡手づくり村展
- ・ 1月24日 盛岡コンベンションフェア
- ・ 2月23日～24日 S-1 スイーツフェア 出展

<県外各種物産展参加>

- ・ 7月5日～8日 盛岡デーイン東京（板橋イオン）
- ・ 9月19日～24日 柏高島屋 大岩手展
- ・ 10月3日～8日 みちのく夢プラザ盛岡の工芸品展（福岡市）
- ・ 11月2日～14日 岩手の伝統工芸品展（伝統工芸青山スクエア）
- ・ 11月22日～26日 盛岡デーイン沖縄（イオン琉球）
- ・ 11月28日～12月4日 モリハチ祭り（東京都庁）
- ・ 12月15日～16日 うるま市産業まつり
- ・ 1月10日～15日 札幌東急「みちのく盛岡の名品と観光展」（札幌市）
- ・ 2月27日～3月5日 八木橋百貨店「岩手の物産展」（埼玉県熊谷市）

<常設展示>

- ・ 4月～3月「イオン盛岡・もりおかん」常設委託販売
- ・ 4月～3月「もりおか歴史文化館」常設委託販売
- ・ 4月～3月「もりおか啄木・賢治青春館」常設委託販売
- ・ 4月～3月「つなぎ温泉観光協会」常設委託販売
- ・ 4月～3月「らら・いわて」常設委託販売

<ギフトカタログの作成>

- ・ 6月～8月「盛岡手づくり村・夏ギフト」
- ・ 11月～12月「盛岡手づくり村・冬ギフト」

<ふるさと納税謝礼品の受注>

- ・ 4月～3月 108件

<イベントスペースの利用>

- ・ 5月 裂き織 実演・販売

<ロビーの活用>

- ・ 5月・8月・10・11月 岩谷堂箆笥入札会の開催

<即売室棚替えの実施>

- ・ 工芸品コーナー棚替え実施
- ・ 染物コーナー棚替え実施

<マルシェ>

- ・ マルシェ立ち飲みコーナーの設置
- ・ マルシェ 盛岡広域市町デザートメニューの提供
- ・ マルシェギャラリー

③ インターネット「楽天市場」バーチャル産業まつり

期 間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

出品物：食品・工芸品等 約450アイテム

(2) 体験学習事業

盛岡手づくり村が持つ最も優れた機能の一つである工房の職人の技を活かした「体験学習」を実施し、国内外の観光客へ、ものづくりの喜びと楽しみを堪能していただき、盛岡地域の文化や風土と、工芸品への理解を深めて頂きました。また、盛岡広域圏内の教育関係機関向けに製作したパンフレットを教育機関並びに旅行代理店等に配布し、盛岡手づくり村の工房や職人を紹介するとともに、北海道、東京で開催された修学旅行誘致説明会にも積極的に参加し、体験学習のPRを図りました。

- ・ 「手づくり教室」は、盛岡広域の歴史と文化に根ざした手仕事の技を体験し、職人と接することができ、日本の手仕事を理解する絶好の機会であり、他の施設と違う特徴的な事業です。以下の11分野で、22コースを設け、通年実施しました。

陶器，藍染，竹細工，わら細工，木工，はたおり，こけし絵付，こま絵付
陶器絵付，木の実細工，冷麺

- ・ 修学旅行の誘客宣伝と事前学習，来村時の学習向けに製作した，盛岡手づくり村内の工房や職人を紹介したパンフレット「ここに，技と心がある」を，教育関係者や旅行代理店等に配布，情報提供し，体験学習事業の意義を説明しながら誘客宣伝に努めました。

- ・体験学習の動向把握と、誘客宣伝活動として、旅行代理店や学校等を対象に県が主催する札幌、函館、東京での教育旅行誘致説明会に参加し、旅行代理店や中学校、高等学校関係者に対して来村を働きかけました。
- ・修学旅行の事前調査に来村する学校、団体等に対して、これまでの実績や十分な情報を提供し、来村者の確保に努めました。
- ・盛岡広域圏内の小学校の誘客宣伝として、夏季、冬季の長期休業期に対応した「特別体験教室」を実施しました。また、体験種目や内容を紹介するチラシを広域圏内の全児童に配布しました。

(3) 展示資料室運営事業（公益目的事業）

盛岡地域地場産産業の振興と理解促進を図るため、全国から訪れる来場者に対して歴史や製造工程、制作者等を資料やパネルで紹介したほか、伝統工芸品の展示紹介を行いました。

- ・展示資料の充実を図り、国内外から訪れる観光客に地場産業文化と芸術的工芸品への理解に努めました。
- ・地場産品の歴史や生産技術、生産工程、施設内工房の紹介を通して、盛岡広域圏内の地場産品の普及宣伝を図りました。

2. 人材育成事業（公益目的事業）

盛岡地域のものづくり産業を担う技術後継者や経営後継者の育成を図り、地場産業の活性化と振興に努めました。盛岡広域で育まれてきた地場産業の継続的な事業展開を目指し、講演会や研修会などの開催を通し、技術力の向上や交流の促進に努めました。

- ・手仕事に携わる事業者、従業者、工芸製作に興味を持つ方々をはじめ市民を対象に、全国各地の工芸品や伝統工芸士の活動、工芸産業の現状や将来展望に関するフォーラムを開催しました。また、本年11月に開催される「伝統的工芸品月間国民会議全国大会」の機運を盛り上げることにつながりました。
- ・盛岡広域内の就学児童・生徒に対し、ものづくり産業への理解とキャリア教育の推進に向けて、盛岡広域内の小学校3校の社会科見学への対応を行いました。

3. 施設賃貸事業（収益事業）

南部鉄器協同組合、自動販売機業者及びホームページでの広告宣伝等により一般の方々への施設賃貸を行い、センター運営に必要な収益の一部としました。

- ・南部鉄器協同組合へ、事務所、倉庫として貸し付けました。
- ・(株)サンベンディング盛岡、みちのくコココーラ(株)へ、自動販売機設置(10台)のため貸し付けました。
- ・施設賃貸事業の収益向上をめざし、現在空いている食堂の運営事業者を募集しました。

4. 販売促進事業（収益事業）

展示即売室内に地域外商品の販売スペースを設置し、収益性の高い商品の販売並びにアロニア関連商品の販売を行い収益の拡大を図りました。

① 盛岡手づくり村「マルシェ」

- ・マルシェにおいて、業界関係者の新商品の普及宣伝、広域市町の特産品の試食販売などを実施しました。また、盛岡手づくり村オリジナルアイス「なんじぇら?」、 「アロニア商品」の普及宣伝に積極的に取り組みました。
- ・マルシェ内に陶芸作家の作品を展示したギャラリーを設け、作品の紹介宣伝を行いました。また、作家の作品を使ってコーヒーなどの提供を行いました。
- ・盛岡広域で作られる清酒や地ビール等と地場産品のおつまみをセットで楽しめる「立ち飲みコーナー」を設置し、外国人や県内外のお客様に好評を得ました。
- ・即売室と連携して、話題の商品をマルシェメニューに取り入れ、販売に結び付くよう工夫をしました。

②アロニア関連商品開発事業

本年度はアロニアを使用したサイダー、ゼリー、アロニアりんごジュースの開発を行いました。

- ・アロニア製品の製造販売、ジャム、サプリメント、チーズケーキ、ジュース等

5. 共用施設維持管理事業（その他の事業）

盛岡手づくり村を構成する、盛岡市、盛岡地域地場産業振興センター、協同組合盛岡手づくり村の三者において共有する施設の維持管理を行いました。

6. 南部曲り家地場産品普及宣伝事業（その他の事業）

国内外から訪れる観光客に対し地場産業文化への理解を得ることを目的とし、工芸品の製作実演や工芸品展示会等の企画を実施しました。

- ・国内外から来村する団体客や個人に対して、こけしや木工雑貨等の工芸品制作実演を実施し、盛岡地域の地場産品を紹介しました。

7. 地場産業普及啓発事業（その他の事業）

盛岡地域の地場産業並びに職人が製作する工芸品や地場食品等を幅広く普及啓発を図ることを目的として、盛岡市から次の事業を受託しました。

○盛岡地域ものづくり産業魅力向上事業

盛岡地域の工芸品を首都圏等において展示紹介を行い、盛岡地域で活動する工芸品事業者の工芸品製作技術向上を図るとともに、昨年度同事業で製作した岩手山麓の工芸工房マップをホームページ化し、お互いの情報の交換や共有を図ることがで

きる仕組みを構築し、手仕事を中心とした工芸品等の事業者を支援しました。

- ・効果的な展示方法に関する研修会の実施
日 時：平成30年10月1日（月）9時～12時
会 場：地場産業振興センター展示即売室
講 師：指田京子（伝統工芸青山スクエア）
- ・みちのく夢プラザ「盛岡の伝統工芸品展」の開催
会 期：平成30年10月4日（木）～10月7日（日）4日間
- ・青山スクエア「盛岡の伝統工芸品展～みちのくの息吹 秋のカタチ～」の開催
会 期：平成30年11月2日（金）～11月14日（水）13日間
- ・いわて銀河プラザ「岩手山麓 盛岡広域の職人の技と心」の開催
会 期：平成31年3月13日（木）～3月17日（日）
- ・岩手山麓工芸工房ホームページ製作
運 用：平成31年2月1日
内 容：盛岡地域の工芸工房案内、製品の内容、SNSの開始等
- ・岩手山麓工芸工房研修会の開催
日 時：平成30年9月30日（日）13時15分～16時
会 場：振興センター研修室
講 師：王 超鷹（文化研究者、伝統工芸師）
指田 京子（伝統工芸青山スクエア）
パネラー：田山 和康（南部鉄器伝統工芸士）
東海林千秋（上野法律ビジネス専門学校）
坂本 弘子（文化地層研究会）
高橋 孝政（岩手県商工労働観光部産業経済交流課）
参 加 者：110名（岩手山麓工芸工房、行政関係者、振興センター職員、
関係団体、一般市民等）

8. 交流促進事業（その他の事業）

盛岡手づくり村への集客と地域住民との交流を図ることを目的に、季節イベントを開催するとともに、他団体主催のイベントを支援して、地場製品の紹介宣伝を行いました。また、「いわて雪まつり」の盛岡会場として冬まつりを2月2日から11日までの10日間開催しました。

（1）交流促進事業

- ・盛岡広域・盛岡手づくり村春まつり2018（5月）
- ・盛岡広域・盛岡手づくり村夏まつり2018（8月）
- ・盛岡手づくり村冬まつり～いわてのお酒 冬の陣～（2月）

*関連業界、団体等の催事利用の推進、支援

- ・盛岡手づくり村工房まつり (9月)

(2) 地場産業対策事業

- ・盛岡広域・盛岡手づくり村秋まつり2018の開催 (10月6日～8日)
 主催：公益財団法人盛岡地域地場産業振興センター
 盛岡市，八幡平市，滝沢市，雫石町，葛巻町，岩手町，紫波町，矢巾町
 共催：協同組合盛岡手づくり村
 後援：関係機関，報道関係各社
 会場：盛岡手づくり村（振興センター・催し物広場・南部曲り家）
 内容：盛岡広域の食と工芸フェア，郷土芸能披露，お買いあげ感謝抽選会など

9. 管理運営事業（法人会計事業）

振興センターは，盛岡地域の地場産業振興及び観光拠点施設として，国内外等からの来場者に利用されています。平成30年度も，環境整備や施設維持管理等，各施設及び機能の充実を図ったほか，観光客誘致を積極的に展開しました。その他，通年で来場者へのアンケート調査を実施し，ニーズを把握するなど，事業の円滑な推進に努めたほか，小岩井農場・つなぎ温泉等周辺施設との連携協調に努めました。また，全国地場産業振興センター協議会と連携し，お互いの情報交換を図りました。更には周辺施設との連携や旅行代理店への広告宣伝など，来場者の誘致と利便性の向上に努めました。

(1) 振興センター入場者への宣伝・紹介

- ・ 入場者等への案内・説明・誘致宣伝活動
- ・ 観光客，視察来訪客への案内・説明
- ・ ホームページのリニューアル
- ・ 英語・韓国語・中国語・タイ語のパンフレットの配付
- ・ 日本語，英語，中国語，韓国語，タイ語による施設案内放送の実施
- ・ 旅行代理店との提携による入場者の誘致及びパンフレット等送付
- ・ 電子掲示板を活用した観光，物産，施設等の紹介
- ・ マスメディア利用による宣伝・普及活動
- ・ 新聞，テレビ，ラジオ，雑誌等への広告，情報の提供及び取材協力

(2) 理事会・評議員会の開催

開催年月日	場 所	会 議 名	会 議 内 容
平成30年5月31日	地場産業振興センター	第1回理事会	平成29年度事業報告及び決算，定時評議員会の開催等

平成30年6月26日	地場産業振興センター	第1回評議員会	平成29年度事業報告及び決算, 役員の選任決議他
平成31年3月12日	盛岡市役所	第2回理事会	平成30年度補正予算平成31年度事業計画及び予算, 定時評議員会の開催等
平成31年3月28日	地場産業振興センター	第2回評議員会	平成30年度補正予算平成31年度事業計画及び予算, 補欠理事の選任決議他等

(3) 職員研修の実施

- ・ 新入社員研修会 6月28日
- ・ ふるさと納税研修会 6月28日
- ・ 盛岡市特産品協議会経営セミナー 8月21日
- ・ クラフト市視察研修 9月17日
- ・ 効果的な展示方法研修会 10月1日
- ・ 道の駅整備地域活性化講習 11月27日
- ・ 食品衛生講習会 12月5日

(4) 盛岡広域内の情報提供の実施

玄関ロビーに設置した「盛岡広域インフォメーション」を活用し、来場者に対し盛岡広域8市町の観光、行事等を紹介しました。(通年)

(5) 電子掲示板による紹介

平成29年度に盛岡市観光交流課の事業で提供を頂いた、電子掲示板にて盛岡市の観光・物産とともに、盛岡手づくり村の紹介宣伝を行いました。

(6) 施設内の環境整備の実施

- ・ 4月 一斉清掃の実施
春のプランター整備
- ・ 9月 秋のプランター整備

(7) テレビ・ラジオ取材

- ・ 5月 1日 (火) テレビ岩手 県内ニュース「インバウンド」
- ・ 5月 3日 (木) テレビいわて 5きげんテレビ「春まつり」
- ・ 5月 3日 (木) めんこいテレビ 県内ニュース「春まつり」

- ・ 5月 3日 (木) NHK 東北六県ニュース「春まつり」
- ・ 5月 4日 (金) 岩手朝日テレビ 県内ニュース「春まつり」
- ・ 8月13日 (月) NHK 東北六県ニュース「夏まつり」
- ・ 8月13日 (月) テレビいわて 県内ニュース「夏まつり」
- ・ 8月13日 (月) めんこいテレビ 県内ニュース「夏まつり」
- ・ 8月13日 (月) いわて朝日テレビ 県内ニュース「夏まつり」
- ・ 9月14日 (金) ラジオもりおか (職人展, 工房まつり, 工芸品フォーラム)
- ・ 1月 9日 (水) テレビいわて ニュースプラス1「工作教室」
- ・ 1月26日 (土) IBC テレビ Odense! ~インバウンド観光・アジアを取り込め~

(8) 新聞・雑誌関係

- ・ 5月 4日 (金) 春まつり, 工作体験, 屋台にぎわう (岩手日報)
- ・ 5月 5日 (土) 春まつり, 広域の工芸と芸能にぎわう (盛岡タイムス)
- ・ 7月 5日 (木) 伝統工芸品発信に意欲 地域おこし協力隊 (岩手日報)
- ・ 7月20日 (金) いわて雪まつり, 今年も盛岡広域で (盛岡タイムス)
- ・ 7月22日 (日) 雫石高, 工芸で知る地域文化 (岩手日報)
- ・ 8月17日 (金) 地域の手仕事発信さらに (岩手日報 アンテナ)
- ・ 9月21日 (金) 30日工芸品フォーラム (盛岡タイムス)
- ・ 9月25日 (火) 来年11月に工芸品国民会議 (岩手日報)
- ・ 盛岡商工会議所ニュース9月号 2018盛岡手づくり村工房まつり
- ・ 月刊アキュート10月号 工芸品フォーラム
- ・ 10月7日 (日) 手仕事の技に付加価値 秋まつり (盛岡タイムス)
- ・ 10月8日 (月) 職人の技楽しく体験 (岩手日報)
- ・ 1月5日 (土) お正月フェア (岩手日報)
- ・ 1月5日 (土) 新年に縁起の品ぞろえ お正月フェア (盛岡タイムス)
- ・ 2月8日 (金) 体験コーナー多彩 手づくり村冬まつり (岩手日報)